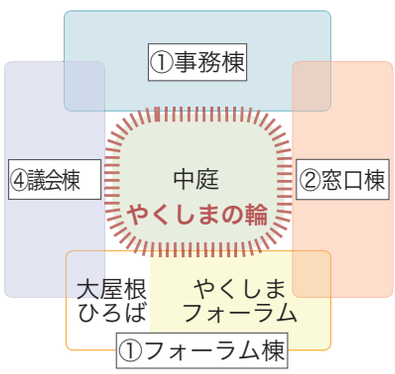
1． 未来に向けて島を支え、人々が集い、発信の拠点となる、屋久島にふさわしい庁舎

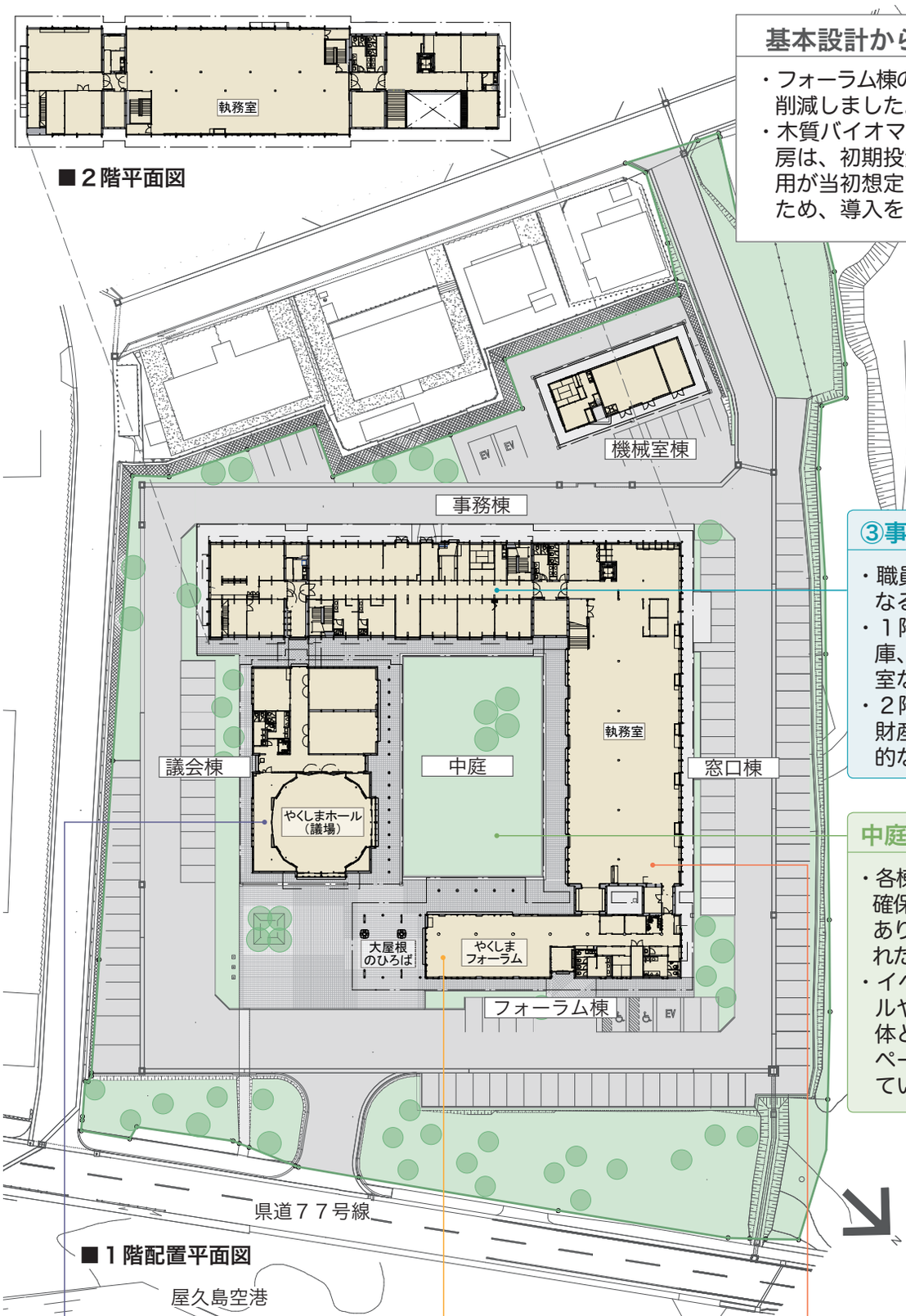
・個性豊かな 26 の集落の一つ一つが、そして来庁者・職員・議員など様々な立場の一人一人が、同じ島の一員として、未来の島の暮らしを一緒になって紡いでいく、そのシンボルとなる新庁舎を目指します。
・新庁舎は、異なる機能を持つ４つの棟が中庭を囲み、回遊動線で結ばれます。
・それぞれの棟における活動やコミュニティのつながりを、「やくしまの輪」と呼びます。



①フォーラム棟：
県道沿いの、庁舎の玄関。
②窓口棟：
町民サービスと執務空間。
③事務棟：
専門的な部署の執務空間。
④議会棟：議場

2． 外観デザインの考え方：屋久島の厳しい自然を和らげ、豊かな自然と親しむ庁舎

・厳しい風雨や台風に対し、平屋主体の構成とし、軒を低く深くして雨掛かりを軽減します。
・屋根は雨仕舞の良いシンプルな切妻の瓦屋根とし、外壁は耐久性の高い縦板張りとすることで、屋久島らしい風景を継承しています。



基本設計からの主な変更点

・フォーラム棟の床面積を約 210㎡ 削減しました。
・木質バイオマスを利用した冷暖房は、初期投資及び維持管理費用が当初想定より高額となったため、導入を中止しました。

③事務棟

・職員の執務の中心となる棟です。
・１階には会議室や書庫、議員控室、議長室などが入ります。
・２階には建設、農林、財産管理などの専門的な課が入ります。

中庭

・各棟への採光・通風を確保するための空間であり、来庁者に開放された中庭です。
・イベント時にはホールやフォーラムと一体となった交流スペースとして活用していただけます。

④議会棟

・議場（やくしまホール）、委員会室、議会事務室が入ります。
・ホールは、面積が約190㎡で、議会のない期間には、講演会や展示会、ミニコンサートや集会など多目的ホールとして町民活動に利用していただけます。

①フォーラム棟

・新庁舎の正面玄関となる棟です。
・バリアフリーのトイレ、授乳室、相談室などの他、エントランスホールに、町民活動の場、島や各集落の情報発信の場となる、「やくしまフォーラム」を計画しています。

②窓口棟

・町民サービスを提供する棟です。
・町民生活課をはじめ福祉、会計、税務、教育などの課が入ります。
・総合案内窓口を設け、複数の行政サービスを一つの窓口で受け付け提供できるワン・ストップ・サービスの実現を目指しています。